

研究案内講演会（井上 正仁 名誉教授、9月26日）のお知らせ

「法学研究奨励事業」の事業の1つである「研究案内講演会」の今年度第1弾として、東京大学名誉教授 井上正仁 先生の講演会を開催します。

井上 正仁 先生は、本研究科・学部において長年にわたり刑事訴訟法やその関連科目を担当され、ご退職された後も早稲田大学法科大学院で教鞭をとられました。井上先生は、日本刑法学会理事長をお務めになるなど、刑事訴訟法の分野の第一人者であることはもちろん、司法制度改革審議会や法制審議会をはじめ、数多くの審議会等の委員としてもご活躍されてきました。とりわけ、裁判員制度や法科大学院制度など、現在の刑事司法・法曹養成制度は、井上先生のご貢献あってはじめて実現したものです。

今回の講演会では、その井上先生に、下記の要領で、法律学における研究の面白さについて、お話いただきます。ぜひ、ふるってご参加下さい。

演者： 井上 正仁・本学名誉教授

演題： 法律学を職とすること———刑事訴訟法学徒の例を素材として

日時： 2019年9月26日（木）5時限（16時50分～18時35分）

場所： 法文1号館21番教室

対象： 法科大学院学生、綜合法政専攻学生、学部学生、助教

井上 先生 略歴

1971年 東京大学法学部卒業

同助手

1975年 東京大学法学部助教授

1986年 東京大学法学部教授

2004年 東京大学大学院法学政治学研究科法曹養成専攻長

2007年 東京大学大学院法学政治学研究科長・法学部長

2013年 東京大学名誉教授

早稲田大学大学院法務研究科教授

2019年 法務省特別顧問

主要著作

『刑事訴訟における証拠排除』（弘文堂、1985年）

『アメリカの刑事手続』（共著）（有斐閣、1987年）

『捜査手段としての通信・会話の傍受』（有斐閣、1997年）

『強制捜査と任意捜査〔新版〕』（有斐閣、2014年）

『ケースブック刑事訴訟法〔第5版〕』（共著）（有斐閣、2018年）

研究案内講演会の以後の予定

演者： 齋藤 誠・本研究科教授

演題： グローバル化のなかの行政と行政法——若干の回顧と展望

日時： 2019年10月24日（木）4時限（14時55分～16時40分）

場所： 法文1号館21番教室

対象： 法科大学院学生、総合法政専攻学生、学部学生、助教